

**区民参加型いきもの情報共有事業
業務委託報告書**

令和2年3月

株式会社 生態計画研究所

区民参加型いきもの情報共有事業業務委託報告書
目次

第Ⅰ章 業務の概要

1. 自然・いきものさがし	1
（1）調査期間	1
（2）参加対象者	1
（3）調査対象種	1
（4）調査方法	1
（5）業務内容	1
2. 自然観察会	1
3. ニュースレターの発行および発送	1
4. 環境省「いきものログ」の活用	2

第Ⅱ章 業務の報告

1. 自然・いきものさがし	4
（1）参加者数	4
（2）調査報告数	4
（3）報告種数	6
（4）種別の報告件数	6
（5）区内の主要公園別集計	10
2. 自然観察会及び報告会	18
（1）自然観察会	18
（2）報告会（パネル展）	21
3. ニュースレターの発行および発送	25
4. 環境省「いきものログ」の活用	26
5. ハクビシン・アライグマに関するデータの集約	27

第 I 章 業務の概要

1. 自然・いきものさがし

(1) 調査期間

令和元年 6 月～10 月末の 5 か月間。

(2) 参加対象者

区内在住・在学・在勤者など。

(3) 調査対象種

植物、昆虫類、鳥類の他、哺乳類、両生類、爬虫類などを対象とした。なお、この中には外来種も含める。

(4) 調査方法

区内で見つけた対象種について区民等から報告していただいた。報告はスマートフォン、パソコン、調査票等を使用し、Eメール、Web サイト、郵送等で区を窓口として受けつけ、区からその情報・データ等の提供を受けた。

なお、Eメール及び Web サイトは区で作成したものを使用した。郵送での報告は、料金受取人払込とした。

(5) 業務内容

① 調査方法等を示したパンフレット及び調査票の作成

パンフレット（A3 版 2 つ折り両面フルカラー1,000 部／図 I - 1 - 1）、調査票（A4 版両面白黒 1,000 部／図 I - 1 - 2）を作成した。

② 参加希望者へのパンフレット及び調査票等の発送

③ 調査報告のとりまとめ

2. 自然観察会・報告会

自然・いきものさがしに関連した区民参加型の観察会を年 2 回、結果報告会を 1 回、内容を企画し、その運営を行った。

3. ニュースレターの発行および発送

自然・いきものさがしの調査結果や自然観察会・報告会、区内の自然に関するコラム等について、ニュースレターを発行した。また、上記 1、2 の参加者へ、ニュースレターを発送した。

4. 環境省「いきものログ」の活用

上記1、2の調査結果を環境省「いきものログ」に登録した。

また、区が収集したハクビシン・アライグマのデータについても併せて「いきものログ」に登録した。

参加方法

- 1 調査シートを手紙に入れる
- 2 封筒の書き方
- 3 調査用紙を書く
- 4 調査用紙を送る

調査用紙の書き方

調査用紙の書き方について、詳しくは「いきものログ」のホームページをご覧ください。

調査用紙の送り方 **Lead 11月15日**

調査用紙を送る際は、必ず「いきものログ」のホームページをご覧ください。

注意事項

調査用紙を送る際は、必ず「いきものログ」のホームページをご覧ください。

区内の生きもの見どころマップ

区内には、様々な生きものが見られます。見どころマップをご覧ください。

お問い合わせ

〒117-8501 東京都荒川区7-20-10
 環境部 環境課 自然環境係
 TEL: 03-3679-2580
 FAX: 03-3679-2580
 Eメール: >kenkou@city.itabashi.tokyo.jp

昆虫類 **いきもの三三図鑑**

チョウ 蝶類は種類が多く、身近に観察できる生き物です。

アゲハ (ユミアゲハ) 観察期 4～10月
クロアゲハ 観察期 4～10月
アオスジアゲハ 観察期 4～10月
アブラゼミ 観察期 7～10月
モンモンゼミ 観察期 7～10月

ツマグロヒョウモン 観察期 4～11月
モンシロチョウ 観察期 5～11月
キタキチョウ 観察期 5～11月
クマゼミ 観察期 7～10月
ツツクボクサ 観察期 8～10月

カマキリ 観察期 5～11月
コフチョウ 観察期 5～11月
ヤマトタマシ 観察期 5～10月
コグワボク 観察期 5～10月

バッタ 観察期 5～11月
オオカマキリ 観察期 7～11月
ナメキジ 観察期 4～11月
ナメシトウ 観察期 4～11月
トンボ 観察期 5～11月
アキアカネ 観察期 6～11月
ノシメトンボ 観察期 6～11月

オンプバッタ 観察期 6～11月
ハラビロカマキリ 観察期 7～11月

植物 身近な植物は観察しやすいです。

ノグサ 観察期 6～10月
オニノグサ 観察期 6～11月
ヒメジョオン 観察期 6～10月
ツクシ 観察期 6～10月
オニタビラコ 観察期 6～11月
キツネノカミソリ 観察期 6～11月

両生類 両生類は種類が多く、身近に観察できる生き物です。

アズマヒキガエル 観察期 2～11月

鳥類 鳥類は種類が多く、身近に観察できる生き物です。

シジュウカラ 観察期 1～10月
ハクセキレイ 観察期 1～10月
ツミ 観察期 2～11月
ワカホシセイウチ 観察期 1～10月
ニホンヤモリ 観察期 4～11月
ヒガシニホトカゲ 観察期 4～10月
ニホンカナヘビ 観察期 4～10月

図 I - 1 - 1 調査方法等を示したパンフレット（上段：P.1・P.4、下段：P.2-p.3）

いたばし 自然・いきものさがし調査用紙 <small>しぜん いきものさがし ちょうさようし</small> 調査期間：令和元年6月1日～10月31日 <small>ちようさきかん れいわ がんねん がつ にち がつ にち</small> ※あてはまるところを○でかこんでください。					
いたばし 板橋区に さいじゆう さいきん さいがく ほかに 在住 / 在勤 / 在学 / その他		年れい：幼児 / 小学 () 年 / 中学 () 年 / 高校 () 年 その他の10代 / 20代 / 30代 / 40代 / 50代 / 60代 / 70代 / 80代以上			
No.	みつけた日 (月日)	みつけた場所	いきもの名前 (わかったら書いてください)	かんさつ 観察したこと (数、場所、 なに 何をしていたか など)	しん 写真 あれば○
1	/				
2	/				
3	/				
4	/				
5	/				
6	/				
【調査用紙の送り方】 つぎのいずれかの方法で送ってください。 ①Eメールで送る ②郵送する ③FAXで送る ④区ホームページのアンケートフォームから送る ⑤区役所に持参する (環境政策課・平日のみ) ※写真を添付していただける場合は、年以外の方法で送ってください。(一言に4枚くらいまで) 写真等は原則として返却いたしません。 ※ニュースレターの郵送を希望される方は、下欄に○をご記入ください。ニュースレターは区のホームページにも公開します。			【送り先】 締切 令和元年11月15日まで 〒173-8501 板橋区板橋二丁目66番1号 板橋区環境政策課 自然環境保全係 TEL:03-3579-2593 FAX:03-3579-2589 Email: s-ikimono@city.itabashi.tokyo.jp 区ホームページ		
<input type="checkbox"/> ニュースレター郵送希望			<input type="text" value="板橋区 いきもの"/> <input type="button" value="検索"/>		
令和元年5月24日付け自然・いきものさがし(区民参加型いきもの情報共有事業)規約を理解し、了承のうえ、本調査用紙(ある場合は写真)を送付いたします。					
※右欄にお名前・ご住所・お電話番号をご記入ください。連絡先が不明の場合は、送付いただいた写真等は本事業で使用できません。 ※未成年の方がお送りになった場合は、法定代理人(例えば親権者)の方にご連絡することがあります。		お名前	お電話		
		ご住所			

図 I - 1 - 2 調査票

第Ⅱ章 業務の報告

1. 自然・いきものさがし

(1) 参加者数

参加者数（累計）は、478人であった。

届け出方法別では、窓口への持参が313人、アンケートが71人、メールが78人、郵送が16人であった。

(2) 調査報告数

2,228件の報告が得られた。

分類群ごとの内訳は、表Ⅱ－1－1、2に示す通りである。

昆虫類が1,361件と最も多く、全体の61.1%を占めていた。次いで鳥類が490件（全体の22.0%）であり、植物233件（同10.5%）、クモ類46件（同2.1%）などが続いた。

各分類群には、種名が確定できていない報告でも、大まかな分類が行えるものを含んでいる（例えば、種名欄に「トンボの仲間」という記載である場合、昆虫類のトンボ目のデータとして扱っている）。

表Ⅱ－1－1 分類群ごとの報告件数

分類群	件数	割合(%)
植物	233	10.5%
菌類	8	0.4%
哺乳類	13	0.6%
鳥類	490	22.0%
爬虫類	35	1.6%
両生類	6	0.3%
魚類	2	0.1%
昆虫類	1,361	61.1%
クモ類	46	2.1%
甲殻類	12	0.5%
陸産貝類	8	0.4%
その他	10	0.4%
不明	4	0.2%
	2,228	

表Ⅱ－1－2 昆虫類目別の報告件数

目名	件数	割合(%)
カマキリ目	28	2.1%
カメムシ目	300	22.0%
コウチュウ目	118	8.7%
ゴキブリ目	1	0.1%
チョウ目	616	45.3%
トンボ目	107	7.9%
ナナフシ目	1	0.1%
ハエ目	14	1.0%
ハチ目	52	3.8%
バッタ目	124	9.1%
	1,361	

ついで町名・公園名での内訳を表Ⅱ－1－3に示す。なお、都立赤塚公園のように面積が広く複数の町にまたがっている場合は、公園名で整理をした。

報告件数の上位には3つの公園が入っていたが、それ以外には高島平や赤塚、小豆沢、前野町などで60件以上の報告が得られた。

表Ⅱ－１－３ 町名・公園名別の報告件数

順位	町名・公園名*	件数	割合(%)
1	都立赤塚公園*	1,217	54.6%
2	高島平	183	8.2%
3	区立荒川戸田橋緑地 生物生態園*	143	6.4%
4	都立浮間公園*	116	5.2%
5	赤塚	92	4.1%
6	小豆沢	65	2.9%
7	前野町	61	2.7%
8	板橋	43	1.9%
9	加賀	37	1.7%
10	都立城北中央公園*	34	1.5%
11	徳丸	31	1.4%
12	常盤台	21	0.9%
12	西台	21	0.9%
14	新河岸	18	0.8%
15	小茂根	16	0.7%
16	蓮根	15	0.7%
17	成増	14	0.6%
18	舟渡	13	0.6%
18	赤塚新町	13	0.6%
20	中台	12	0.5%
21	南常盤台	11	0.5%
22	双葉町	7	0.3%
23	都立光が丘公園*	6	0.3%
24	栄町	4	0.2%
24	志村	4	0.2%
26	坂下	3	0.1%
26	四葉	3	0.1%
26	大山東町	3	0.1%
26	中板橋	3	0.1%
26	氷川町	3	0.1%
31	西前野	2	0.1%
31	蓮沼町	2	0.1%
33	桜川	1	0.0%
33	三園	1	0.0%
33	大和町	1	0.0%
33	仲宿	1	0.0%
—	町名不明	8	0.4%
	総計	2,228	—

(3) 報告種数

種名を確認できたいきものは268種であった(一部「～類」としてまとめたものを含む)。

これを分類群ごとに集計したものを表Ⅱ-1-4に示す。

報告件数と同様に昆虫類の種数が最も多く136種であった。昆虫類については件数が多いことから、目別の集計も行ったところ、チョウ目が42種、コウチュウ目が27種、バッタ目が21種などとなっていた。

昆虫類について種数が多かったのは植物で60種、ついで鳥類の40種、クモ類の9種などとなっていた。件数では2位だった鳥類は、種数では植物よりも少なくなっていた。この理由としては、市街地に生息する鳥類の種数が限られていることが考えられる。

表Ⅱ-1-4 各分類群の種数と割合

分類群		種数	割合(%)
植物		60	22.4%
ほ乳類		4	1.5%
鳥類		40	14.9%
は虫類		4	1.5%
両生類		2	0.7%
魚類		2	0.7%
昆虫類	カマキリ目	3	1.1%
	カメムシ目	16	6.0%
	コウチュウ目	27	10.1%
	ゴキブリ目	1	0.4%
	チョウ目	42	15.7%
	トンボ目	11	4.1%
	ナナフシ目	1	0.4%
	ハエ目	2	0.7%
	ハチ目	12	4.5%
	バッタ目	21	7.8%
クモ類		9	3.4%
その他		11	4.1%
総計		268	—

(4) 種別の報告件数

前述の268種を報告件数順に並べたものが、表Ⅱ-1-5(次頁以降)である。

報告件数の多い、昆虫類や鳥類が上位に並んでいる。これらの分類群以外では、ツユクサ41件(13位)、ジョロウグモ30件(18位)などが特徴的である。

表Ⅱ-1-5 種ごとの報告件数（件数順 その1）

順位	種名	報告件数	分類群	順位	種名	報告件数	分類群
1	ナミアゲハ・アゲハ	90	昆虫類	49	シロテンハナムグリ	10	昆虫類
2	ヤマトシジミ	76	昆虫類	49	ヒメアカタテハ	10	昆虫類
3	ミンミンゼミ	75	昆虫類	52	ヒガンバナ	9	植物
4	アブラゼミ	67	昆虫類	52	ニホンカナヘビ	9	は虫類
5	モンシロチョウ	65	昆虫類	52	カナブン	9	昆虫類
6	メジロ	62	鳥類	52	ベニシジミ	9	昆虫類
7	シジュウカラ	56	鳥類	56	カタバミ	8	植物
7	キタキチョウ	56	昆虫類	56	セイヨウタンポポ	8	植物
9	キジバト	55	鳥類	56	アブラコウモリ	8	ほ乳類
10	ツクツクボウシ	54	昆虫類	56	カイツブリ	8	鳥類
11	ツマグロヒョウモン	50	昆虫類	56	コサギ	8	鳥類
12	ヒヨドリ	49	鳥類	56	イボバツタ	8	昆虫類
13	ツユクサ	41	植物	56	クロウリハムシ	8	昆虫類
13	アオスジアゲハ	41	昆虫類	56	コシアキトンボ	8	昆虫類
15	ニイニイゼミ	37	昆虫類	56	コムスジ	8	昆虫類
16	ショウリョウバッタ	33	昆虫類	56	シオヤアブ	8	昆虫類
17	ハシブトガラス	32	鳥類	66	アメンボ	7	昆虫類
18	ジョロウグモ	30	クモ類	66	オオスカシバ	7	昆虫類
19	ワカケホンセイインコ	28	鳥類	66	アメリカザリガニ	7	その他
20	クロアゲハ	27	昆虫類	69	ミズヒキ	6	植物
21	ムクドリ	26	鳥類	69	ヤブミョウガ	6	植物
21	ヒメジャノメ	26	昆虫類	69	キマダラカメムシ	6	昆虫類
23	カルガモ	25	鳥類	69	キムネクマバチ	6	昆虫類
24	ノゲシ	24	植物	69	クルマバッタモドキ	6	昆虫類
25	シオカラトンボ	23	昆虫類	69	ジャコウアゲハ	6	昆虫類
26	オナガ	21	鳥類	69	ハグロトンボ	6	昆虫類
27	ハクセキレイ	19	鳥類	76	ヘクソカズラ	5	植物
28	キツネノカミソリ	18	植物	76	ドクダミ	5	植物
28	アオドウガネ	18	昆虫類	76	ミシシビアカミミガメ	5	は虫類
28	エンマコオロギ	18	昆虫類	76	イチモンジセセリ	5	昆虫類
28	オンブバッタ	18	昆虫類	76	オオシオカラトンボ	5	昆虫類
32	ヒガシニホントカゲ	17	は虫類	76	ジャノメチョウ	5	昆虫類
32	ヒカゲチョウ	17	昆虫類	76	オカダンゴムシ	5	その他
32	ヒグラシ	17	昆虫類	83	ムラサキカタバミ	4	植物
35	ヒメジョオン	15	植物	83	ヒドリガモ	4	鳥類
36	カワラバト(ドバト)	14	鳥類	83	バン	4	鳥類
36	ハラビロカマキリ	14	昆虫類	83	アズマヒキガエル	4	両生類
38	カワセミ	13	鳥類	83	オオスズメバチ	4	昆虫類
38	アカボシゴマダラ	13	昆虫類	83	カノコガ	4	昆虫類
40	アオサギ	12	鳥類	83	キアゲハ	4	昆虫類
40	ウスバキトンボ	12	昆虫類	83	キマダラセセリ	4	昆虫類
40	ウラギンシジミ	12	昆虫類	83	コガネムシ	4	昆虫類
40	オオカマキリ	12	昆虫類	83	セイヨウミツバチ	4	昆虫類
40	ナナホシテントウ	12	昆虫類	83	チャバネセセリ	4	昆虫類
40	ナミテントウ	12	昆虫類	83	トノサマバッタ	4	昆虫類
46	クマゼミ	11	昆虫類	83	マルカメムシ	4	昆虫類
46	スズメ	11	鳥類	83	ムラサキツバメ	4	昆虫類
46	ツバメ	11	鳥類	83	マンネンタケ類	4	その他
49	オニタビラコ	10	植物				

表Ⅱ-1-5 種ごとの報告件数（その2）

順位	種名	報告 件数	分類群	順位	種名	報告 件数	分類群
98	シロツメクサ	3	植物	115	クサキリ	2	昆虫類
98	ヒマワリ	3	植物	115	クビキリギス	2	昆虫類
98	ワルナスビ	3	植物	115	コクワガタ	2	昆虫類
98	オナガガモ	3	鳥類	115	コバネイナゴ	2	昆虫類
98	アキアカネ	3	昆虫類	115	コフキゾウムシ	2	昆虫類
98	キマワリ	3	昆虫類	115	サトキマダラヒカゲ	2	昆虫類
98	ゴマダラカミキリ	3	昆虫類	115	シロヘリクチブトカメムシ	2	昆虫類
98	シバズ	3	昆虫類	115	センチコガネ	2	昆虫類
98	ツツレサセコオロギ	3	昆虫類	115	ツチイナゴ	2	昆虫類
98	トウキョウヒメハンミョウ	3	昆虫類	115	ナガゴマフカミキリ	2	昆虫類
98	ナガサキアゲハ	3	昆虫類	115	ハグロハバチ	2	昆虫類
98	マメコガネ	3	昆虫類	115	ホシササキリ	2	昆虫類
98	モンキチョウ	3	昆虫類	115	ホシハラビロヘリカメムシ	2	昆虫類
98	ヤマトタムシ	3	昆虫類	160	アメリカオニアザミ	1	植物
98	イオウイロハシリグモ	3	クモ類	160	イチョウ	1	植物
98	ナガコガネグモ	3	クモ類	160	ウマノスズクサ	1	植物
98	クロベンケイガニ	3	その他	160	エビヅル	1	植物
115	ナメクジ	3	その他	160	オオイヌノフグリ	1	植物
115	アジサイ	2	植物	160	オシロイバナ	1	植物
115	エノコログサ類	2	植物	160	オニアザミ	1	植物
115	オニノゲシ	2	植物	160	オニユリ	1	植物
115	キンモクセイ	2	植物	160	オリヅルラン	1	植物
115	コマツヨイグサ	2	植物	160	ガクアジサイ	1	植物
115	コムラサキ	2	植物	160	カモミール	1	植物
115	セイタカアワダチソウ	2	植物	160	カラスビシャク	1	植物
115	ハルジオン	2	植物	160	カワラナデシコ	1	植物
115	ヒヨドリジョウゴ	2	植物	160	キンミズヒキ	1	植物
115	ムラサキツユクサ	2	植物	160	コセンダングサ	1	植物
115	ヤブガラシ	2	植物	160	スダジイ	1	植物
115	ハクビシン	2	ほ乳類	160	ツルボ	1	植物
115	ドブネズミ	2	ほ乳類	160	ニホンタンポポ	1	植物
115	キンクロハジロ	2	鳥類	160	ネジバナ	1	植物
115	コゲラ	2	鳥類	160	ノアザミ	1	植物
115	ダイサギ	2	鳥類	160	ノキシノブ	1	植物
115	ツミ	2	鳥類	160	ノブドウ	1	植物
115	モズ	2	鳥類	160	ハグロソウ	1	植物
115	ヨシガモ	2	鳥類	160	ハハコグサ	1	植物
115	ニホンヤモリ	2	は虫類	160	ヒルガオ	1	植物
115	ウシガエル	2	両生類	160	ホタルブクロ	1	植物
115	アオメアブ	2	昆虫類	160	マテバシイ	1	植物
115	アジアイトトンボ	2	昆虫類	160	マンリョウ	1	植物
115	ウスイロササキリ	2	昆虫類	160	ムラサキシキブ	1	植物
115	ウラナミシジミ	2	昆虫類	160	ヤツデ	1	植物
115	ウリハムシ	2	昆虫類	160	ヤブカンゾウ	1	植物
115	オオウンモンクチバ	2	昆虫類	160	ヨウシュヤマゴボウ	1	植物
115	ニジュウヤホシテントウ類	2	昆虫類	160	ヨモギ	1	植物
115	オニヤンマ	2	昆虫類	160	アズマモグラ	1	ほ乳類
115	カマキリ	2	昆虫類	160	イワツバメ	1	鳥類
115	ギンヤンマ	2	昆虫類	160	ウグイス	1	鳥類

表Ⅱ－１－５ 種ごとの報告件数（その３）

順位	種名	報告件数	分類群	順位	種名	報告件数	分類群
160	オオタカ	1	鳥類	160	ハラオカメコオロギ	1	昆虫類
160	オオバン	1	鳥類	160	ヒゲナガゴマフカミキリ	1	昆虫類
160	ガビチョウ	1	鳥類	160	ヒメクサキリ	1	昆虫類
160	カワウ	1	鳥類	160	ヒメハラナガツチバチ	1	昆虫類
160	コガモ	1	鳥類	160	ヒロヘリアオイラガ	1	昆虫類
160	コチドリ	1	鳥類	160	フタガリアオイガ	1	昆虫類
160	サンコウチョウ	1	鳥類	160	ホオズキカメムシ	1	昆虫類
160	ジョウビタキ	1	鳥類	160	ホシホウジャク	1	昆虫類
160	チョウゲンボウ	1	鳥類	160	ホソハリカメムシ	1	昆虫類
160	トビ	1	鳥類	160	マダラスズ	1	昆虫類
160	ヒバリ	1	鳥類	160	モモスズメ	1	昆虫類
160	ホシハジロ	1	鳥類	160	ルリチュウレンジ	1	昆虫類
160	ボラ	1	魚類	160	ギンメッキゴミグモ	1	クモ類
160	メダカ	1	魚類	160	サツマノミダマシ	1	クモ類
160	アオクサカメムシ	1	昆虫類	160	ドヨウオニグオ	1	クモ類
160	アミアリ	1	昆虫類	160	ジグモ	1	クモ類
160	ウスキクロテンヒメシャク	1	昆虫類	160	アリグモ	1	クモ類
160	オオシワアリ	1	昆虫類	160	ヤガタアリグモ	1	クモ類
160	オオヤマトンボ	1	昆虫類	160	ウスカワマイマイ	1	その他
160	カキバトモエ	1	昆虫類	160	コフキサルノコシカケ	1	その他
160	キイロテントウ	1	昆虫類	160	ベンケイガニ	1	その他
160	キタテハ	1	昆虫類	160	ホコリタケ	1	その他
160	キボシカミキリ	1	昆虫類	160	モズクガニ	1	その他
160	クサヒバリ	1	昆虫類	160	ワラジムシ	1	その他
160	クルマバッタ	1	昆虫類	—	種不明種	188	—
160	クロオオアリ	1	昆虫類		合計	2,228	
160	クロカナブン	1	昆虫類				
160	クロヤマアリ	1	昆虫類				
160	コアオハナムグリ	1	昆虫類				
160	コオニヤンマ	1	昆虫類				
160	コガタスズメバチ	1	昆虫類				
160	シブイロカヤキリ	1	昆虫類				
160	シモフリスズメ	1	昆虫類				
160	スジグロシロチョウ	1	昆虫類				
160	セアカツノカメムシ	1	昆虫類				
160	セグロアシナガバチ	1	昆虫類				
160	タケトラカミキリ	1	昆虫類				
160	タケノホソクロバ	1	昆虫類				
160	チャバネゴキブリ	1	昆虫類				
160	ツバメシジミ	1	昆虫類				
160	ツマグロオオヨコバイ	1	昆虫類				
160	ツマジロエダシャク	1	昆虫類				
160	ツユムシ	1	昆虫類				
160	ドウガネサルハムシ	1	昆虫類				
160	ドウガネブイブイ	1	昆虫類				
160	トビモンオオエダシャク	1	昆虫類				
160	ナナフシモドキ	1	昆虫類				
160	ノコギリカミキリ	1	昆虫類				
160	ハマオモトヨトウ	1	昆虫類				

(5) 区内の主要公園別集計

①主要公園の名称・位置

区内の主要な公園6か所における確認種の報告件数を集計した。各公園の位置を図Ⅱ-1-1に、集計結果を表Ⅱ-1-6～9に示す。



図Ⅱ-1-1 板橋区内の主要公園の位置

②主要公園の分類群別種数・報告件数

主要6公園について、各公園の植物、昆虫類、鳥類、その他の確認種数・報告件数を示す。なお、報告件数には種が不明のものも含んでいる。

i. 都立赤塚公園

植物 26 種 125 件 昆虫類 96 種 785 件 鳥類 14 種 225 件、その他 17 種 82 件

i i. 区立荒川戸田橋緑地生物生態園

植物 5 種 6 件 昆虫類 50 種 102 件 鳥類 14 種 22 件、その他 5 種 8 件

i i i. 都立浮間公園

植物 2 種 2 件 昆虫類 19 種 39 件 鳥類 24 種 72 件、その他 2 種 3 件

i v. 都立城北中央公園

植物 4 種 4 件 昆虫類 9 種 22 件 鳥類 6 種 8 件、その他 0 種

v. 区立赤塚植物園

植物 0 種 昆虫類 16 種 33 件 鳥類 2 種 2 件、その他 4 種 4 件

v i . 区立見次公園

植物 0 種 昆虫類 10 種 22 件 鳥類 8 種 18 件、その他 1 種 3 件

③分類群ごとの集計

確認種を植物、昆虫類、鳥類、その他に分けて集計した。

i . 植物

不明種を含み 137 件の報告が得られ、29 種を確認した。

種の比較では、上位からツユクサが 33 件、ノゲシが 19 件、キツネノカミソリが 17 件等となっていた。これらのうち、ツユクサは 4 公園から報告されたが、ノゲシ、キツネノカミソリは都立赤塚公園からの報告のみであった。

公園の比較では、都立赤塚公園が 26 種 125 件と最も多く、生物生態園が 5 種 6 件、都立城北中央公園が 4 種 4 件等であった。区立赤塚植物園と区立見次公園は報告がなかった。

i i . 昆虫類

不明種を含み 1,003 件の報告が得られ、120 種を確認した。

種の比較では、上位からミンミンゼミとヤマトシジミが 62 件、ナミアゲハが 59 件、アブラゼミが 56 件等となっており、昆虫類の中ではセミ類とチョウ類の報告は多かった。これら 4 種のうち、ヤマトシジミは 4 公園、残りの 3 種は 5 公園から報告されていた。

公園の比較では、都立赤塚公園が 96 種 785 件と最も多く、次いで生物生態園が 50 種 102 件、都立浮間公園が 19 種 39 件等となっていた。

i i i . 鳥類

不明種を含み 347 件の報告が得られ、33 種を確認した。

種の比較では、上位からメジロが 53 件、シジュウカラが 43 件、ヒヨドリが 40 件、キジバトが 40 件等となっていた。このうち、シジュウカラとヒヨドリは 6 公園全てから報告があり、キジバトは 4 公園、メジロは 2 公園からの報告であった。

公園の比較では、都立赤塚公園が 96 種 785 件と最も多く、次いで生物生態園が 50 種 102 件、都立浮間公園が 19 種 39 件等となっていた。

i v . その他

不明種を含み 100 件の報告が得られ、20 種を確認した。

種の比較では、上位からジョロウグモが 26 件、ヒガシニホントカゲが 16 件、アブラコウモリとニホンカナヘビが 7 件等となっていた。このうち、ジョロウグモは 3 公園、ヒガシニホントカゲとニホンカナヘビは 2 公園、アブラコウモリは 1 公園からの報告で

あった。

公園の比較では、都立赤塚公園が 17 種 82 件と最も多く、次いで生物生態園が 5 種 8 件、区立赤塚植物園が 4 種 4 件等となっていた。

表Ⅱ－１－６ 主要 6 公園における植物の報告件数（件数順）

順位	種名	① 都立 赤塚 公園	② 生物 生態 園	③ 都立 浮間 公園	④ 都立 城北 中央 公園	⑤ 区立 赤塚 植物 園	⑥ 区立 見次 公園	報告 件数
1	ツユクサ	30	1	1	1			33
2	ノゲシ	19						19
3	キツネノカミソリ	17						17
4	ヒガンバナ	7						7
4	ヒメジョオン	5	2					7
6	オニタビラコ	5						5
6	カタバミ	3	1		1			5
6	セイヨウタンポポ	5						5
9	ヘクソカズラ	4						4
10	ムラサキカタバミ	3						3
11	オニノゲシ	1	1					2
11	シロツメクサ	2						2
11	ドクダミ	2						2
11	ハルジオン	2						2
11	ヤブミョウガ	2						2
11	ワルナスビ	1			1			2
17	アジサイ	1						1
17	オオイヌノフグリ	1						1
17	ガクアジサイ	1						1
17	カモミール		1					1
17	カラスビシャク	1						1
17	コマツヨイグサ	1						1
17	セイタカアワダチソウ			1				1
17	ニホンタンポポ	1						1
17	ノキシノブ	1						1
17	ハハコグサ	1						1
17	ヒルガオ	1						1
17	ムラサキツユクサ	1						1
17	ヨウシュヤマゴボウ				1			1
－	その他不明種	7						7
	種数(不明種含まない)	26	5	2	4	0	0	－
	報告件数(不明種含む)	125	6	2	4	0	0	137

表Ⅱ-1-7 主要6公園における昆虫類の報告件数（件数順 その1）

順位	種名	① 都立 赤塚公園	② 区立 荒川戸 田橋緑地 生物 生態園	③ 都立 浮間公園	④ 都立 城北中央公園	⑤ 区立 赤塚植物園	⑥ 区立 見次公園	報告 件数
1	ミンミンゼミ	53	2	2		3	2	62
2	ヤマトシジミ	55	5	1		1		62
3	ナミアゲハ	46		2	3	4	4	59
4	アブラゼミ	48	2	1		3	2	56
5	モンシロチョウ	30	5	4	3	2		44
6	ツクツクボウシ	38	2			2	1	43
7	キタキチョウ	21	4	6	2	5	2	40
8	ツマグロヒョウモン	27	3	2	1			33
9	ニイニイゼミ	28	1	1		2		32
10	アオスジアゲハ	21	1	1		3	2	28
11	ヒメジャノメ	23	2					25
12	ショウリョウバッタ	21	3					24
13	シオカラトンボ	11	3	2		1	1	18
13	オンブバッタ	16	2					18
15	ヒカゲチョウ	16						16
16	ヒグラシ	15						15
17	クロアゲハ	11		1		2		14
18	アオドウガネ	13						13
18	アカボシゴマダラ	11	1		1			13
20	ウラギンシジミ	10	1					11
21	ウスバキトンボ	8	2					10
22	ハラビロカマキリ	9						9
22	クマゼミ	8		1				9
22	ナナホシテントウ	5	4					9
22	ナミテントウ	6	3					9
22	ベニシジミ	2	5	1	1			9
27	クロウリハムシ	8						8
27	シロテンハナムグリ	8						8
27	ヒメアカタテハ	5	2	1				8
30	コムスジ	7						7
31	カナブン	6						6
31	イボバッタ	5	1					6
33	コシアキトンボ			1		1	3	5
33	オオカマキリ	5						5
33	ジャコウアゲハ	5						5
33	ジャノメチョウ	5						5
33	エンマコオロギ	3	2					5
33	クルマバッタモドキ	4	1					5
39	カノコガ	4						4
39	キアゲハ	4						4
39	キマダラセセリ	3	1					4

表Ⅱ－１－７ 主要６公園における昆虫類の報告件数（件数順 その２）

順位	種名	① 都立 赤塚公園	② 区立 荒川戸 田橋緑地 生物 生態園	③ 都立 浮間公園	④ 都立 城北中央公園	⑤ 区立 赤塚植物園	⑥ 区立 見次公園	報告 件数
39	チャバネセセリ	4						4
39	ムラサキツバメ	4						4
39	キムネクマバチ	4						4
39	トノサマバツタ		3		1			4
46	アメンボ		2				1	3
46	キマダラカメムシ	1	2					3
46	コガネムシ	2	1					3
46	トウキョウヒメハンミョウ	3						3
46	マメコガネ	1	2					3
46	イチモンジセセリ	3						3
46	ナガサキアゲハ	2	1					3
46	モンキチョウ		3					3
46	シオヤアブ	3						3
46	オオスズメバチ	3						3
46	セイヨウミツバチ			1	2			3
46	シバズ	1	2					3
58	オオシオカラトンボ		1			1		2
58	オニヤンマ			1			1	2
58	ギンヤンマ		1	1				2
58	シロヘリクチブトカメムシ	1	1					2
58	ホシハラビロヘリカメムシ	2						2
58	マルカメムシ	2						2
58	ウリハムシ	2						2
58	キマワリ	2						2
58	コクワガタ	2						2
58	コフキゾウムシ	2						2
58	センチコガネ	2						2
58	ナガゴマフカミキリ	2						2
58	ニジュウヤホシテントウ類	1			1			2
58	ヤマトタマムシ	2						2
58	オオスカシバ	2						2
58	ハグロハバチ	1	1					2
58	ウスイロササキリ		2					2
58	コバネイナゴ	1	1					2
58	ツチイナゴ	1	1					2
58	ホシササキリ		2					2
78	アキアカネ	1						1
78	アジアイトトンボ		1					1
78	オオヤマトンボ			1				1
78	カマキリ	1						1
78	アオクサカメムシ	1						1

表Ⅱ-1-7 主要6公園における昆虫類の報告件数（件数順 その3）

順位	種名	① 都立 赤塚公園	② 区立 荒川戸 田橋緑地 生物生態園	③ 都立 浮間公園	④ 都立 城北中央公園	⑤ 区立 赤塚植物園	⑥ 区立 見次公園	報告 件数
78	セアカツノカメムシ	1						1
78	ツマグロオオヨコバイ	1						1
78	ホオズキカメムシ	1						1
78	ホソハリカメムシ	1						1
78	クロカナブン	1						1
78	コアオハナムグリ	1						1
78	ゴマダラカミキリ	1						1
78	タケトラカミキリ					1		1
78	ドウガネサルハムシ	1						1
78	ドウガネブイブイ		1					1
78	ヒゲナガゴマフカミキリ	1						1
78	チャバネゴキブリ	1						1
78	オオウンモンクチバ	1						1
78	カキバトモエ					1		1
78	キタテハ	1						1
78	サトキマダラヒカゲ					1		1
78	スジグロシロチョウ	1						1
78	タケノホソクロバ	1						1
78	ツバメシジミ	1						1
78	ハマオモトヨトウ	1						1
78	ホシホウジャク	1						1
78	ナナフシモドキ	1						1
78	アオメアブ		1					1
78	アミメアリ	1						1
78	オオシワアリ	1						1
78	クロオオアリ	1						1
78	クロヤマアリ	1						1
78	コガタズメバチ	1						1
78	セグロアシナガバチ	1						1
78	クサキリ		1					1
78	クサヒバリ		1					1
78	クビキリギス		1					1
78	クルマバッタ	1						1
78	ツツレサセコオロギ		1					1
78	ツユムシ		1					1
78	ハラオカメコオロギ		1					1
78	ヒメクサキリ	1						1
78	マダラスズ		1					1
—	その他不明種	76	8	8	7	0	3	102
	種数(不明種含まない)	96	50	19	9	16	10	—
	報告件数(不明種含む)	785	102	39	22	33	22	1003

表Ⅱ－１－８ 主要６公園における鳥類の報告件数（件数順）

順位	種名	① 都立 赤塚公園	② 区立 荒川戸 田橋緑 地 生物生 態園	③ 都立 浮間公園	④ 都立 城北中 央公園	⑤ 区立 赤塚植 物園	⑥ 区立 見次公園	報告 件数
1	メジロ	52		1				53
2	シジュウカラ	33	2	4	2	1	1	43
3	ヒヨドリ	29	1	4	2	1	3	40
3	キジバト	30		6	1		3	40
5	ハシブトガラス	25			1			26
6	ワカケホンセイインコ	18						18
7	ムクドリ	11	2	1	1		1	16
8	カルガモ		2	6			5	13
9	ハクセキレイ	3	3	3			3	12
9	カワラバト(ドバト)	11		1				12
11	オナガ	6	1	3	1			11
12	アオサギ		3	6				9
13	カイツブリ			8				8
14	ツバメ	2	1	2			1	6
15	カワセミ		1	4				5
16	バン			4				4
16	ヒドリガモ			4				4
18	コサギ	2		1				3
18	オナガガモ			3				3
20	コゲラ	1					1	2
20	キンクロハジロ			2				2
20	スズメ			2				2
20	ダイサギ			2				2
20	モズ		2					2
20	ヨシガモ			2				2
26	イワツバメ		1					1
26	ガビチョウ		1					1
26	コガモ			1				1
26	サンコウチョウ	1						1
26	ジョウビタキ			1				1
26	チョウゲンボウ		1					1
26	トビ		1					1
26	ホシハジロ			1				1
—	その他不明種	1	0	0	0	0	0	1
	種数(不明種含まない)	14	14	24	6	2	8	—
	報告件数(不明種含む)	225	22	72	8	2	18	347

表Ⅱ-1-9 主要6公園におけるその他の種の報告件数（件数順）

順位	種名	① 都立 赤塚公園	② 区立 荒川戸 田橋緑地 生物生態園	③ 都立 浮間公園	④ 都立 城北中央公園	⑤ 区立 赤塚植物園	⑥ 区立 見次公園	報告 件数
1	ジョロウグモ	24		1		1		26
2	ヒガシニホントカゲ	15				1		16
3	アブラコウモリ	7						7
3	ニホンカナヘビ	6	1					7
5	ミシシippアカミミガメ		2	1			2	5
6	オカダンゴムシ	4						4
7	マンネンタケ類	3						3
7	イオウイロハシリグモ	2				1		3
9	ナメクジ	2						2
9	アズマヒキガエル	1				1		2
9	ウシガエル		2					2
9	ナガコガネグモ	1	1					2
13	アズマモグラ	1						1
13	ニホンヤモリ	1						1
13	ワラジムシ	1						1
13	ホコリタケ	1						1
13	アリグモ	1						1
13	サツマノミダマシ	1						1
13	ドヨウオニグオ		1					1
13	ヤガタアリグモ	1						1
—	その他不明種	10	1	1	0	0	1	13
	種数(不明種含まない)	17	5	2	0	4	1	—
	報告件数(不明種含む)	82	8	3	0	4	3	100

2. 自然観察会及び報告会

(1) 自然観察会

①概要

夏期および秋期に各1回、区民を対象とした自然観察会を実施した。それぞれの概要を以下に示す。

i. 第1回自然観察会

- ・場 所：都立赤塚公園
- ・日 時：7月28日（日）
- ・参加者数：20名
- ・観察したいきもの：10目15科19種を確認した（表Ⅱ-2-1）。

表Ⅱ-2-1 第1回自然観察会（都立赤塚公園）で観察したいきもの

分類	目名	科名	No.	種名	備考	
昆虫類	バッタ	オンブバッタ	1	オンブバッタ		
	カマキリ	カマキリ	2	ハラビロカマキリ	幼虫	
	カメムシ	セミ		3	アブラゼミ	
				4	ミンミンゼミ	
				5	ニイニイゼミ	
				6	ミヤマカメムシの一種	
		ツノカメムシ	7	セアカツノカメムシ		
	チョウ	アゲハチョウ		8	ジャコウアゲハ	
				9	ヤマトシジミ	
				10	ツマグロヒョウモン	
				11	ハマオモトヨトウ	幼虫
12				トウキョウヒメハンミョウ		
ハチ	ハバチ	13	ハグロハバチ	幼虫		
ハエ	ムシヒキアブ	14	シオヤアブ			
クモ類	クモ	コガネグモ	15	サツマノミダマシ		
			16	コガタコガネグモ?		
			17	ジョロウグモ		
爬虫類	トカゲ	カナヘビ	18	ニホンカナヘビ		
陸産貝類	—	アスキガイ	19	アスキガイ?	国内移入?	
	10	15		19		

ii. 第2回自然観察会

- ・場 所：区立荒川戸田橋緑地生物生態園
- ・日 時：9月15日（日）
- ・参加者数：18名
- ・観察したいきもの：13目26科44種を確認した（表Ⅱ-2-2）。

表Ⅱ-2-2 第2回自然観察会（区立荒川戸田橋緑地生物生態園）で観察したいきもの

分類	目名	科名	No.	種名	備考	
昆虫類	トンボ	ヤンマ	1	ギンヤンマ		
		トンボ	2	ウスバキトンボ		
			3	シオカラトンボ		
	バッタ	キリギリス		4	クサキリ	
				5	ホシササキリ	
				6	ウスイロササキリ	
			ツユムシ	7	ツユムシ	
			コオロギ	8	エンマコオロギ	声のみ
				9	ハラオカメコオロギ	声のみ
			ヒバリモドキ	10	マダラスズ	声のみ
				11	シバズ	声のみ
			オンブバッタ	12	オンブバッタ	
			バッタ	13	ツチイナゴ	幼虫
			14	コバネイナゴ		
			15	ショウリョウバッタ		
			16	トノサマバッタ		
			17	クルマバッタモドキ		
	カメムシ	セミ		18	アブラゼミ	声のみ
			19	ツクツクボウシ	声のみ	
			20	ミンミンゼミ	声のみ	
カメムシ			21	シロヘリクチブトカメムシ		
			22	ナガメ		
		アメンボ	23	アメンボ		
チョウ	アゲハチョウ		24	ナガサキアゲハ		
			25	アオスジアゲハ		
	シロチョウ		26	キタキチョウ		
			27	モンキチョウ		
			28	モンシロチョウ		
			29	ウラギンシジミ	終了後	
			30	ベニシジミ		
			31	ヤマトシジミ		
	タテハチョウ	32	ヒメアカタテハ			
コウチュウ	コガネムシ	33	マメコガネ			
	テントウムシ	34	ナナホシテントウ			
		35	ナミテントウ			
ハチ	ハバチ	36	ハグロハバチ	幼虫		
クモ類	クモ	コガネグモ	37	ドヨウオニグモ		
鳥類	ペリカン	サギ	38	アオサギ		
	タカ	タカ	39	トビ		
	スズメ	モズ	40	モズ	開始前	
セキレイ		41	ハクセキレイ			
爬虫類	カメ	ヌマガメ	42	ミシシippアカミミガメ		
両生類	カエル	アカガエル	43	ウシガエル	幼生	
甲殻類	エビ	ベンケイガニ	44	クロベンケイガニ		
6	13	26		44		



写真Ⅱ-2-1 第1回自然観察会（都立赤塚公園）の様子



写真Ⅱ-2-2 第2回自然観察会（区立荒川戸田橋緑地生物生態園）の様子

（2）報告会（パネル展）

①概要

自然・いきものさがしの調査結果や参加者の方が撮影した写真、自然観察会の様子や区内での生きもの観察におすすめの場所等について、パネルを作成し、以下の通り報告会（パネル展）を行った。

- ・場 所：板橋区役所1階プロモーションコーナー
- ・日 時：2019年12月23日（月）～27日（金）

②パネル画像

パネルは以下のとおり14枚（B1サイズ4枚、A1サイズ10枚）作成した。



①報告会タイトルポスター (A1 縦)



②自然・いきものさがしの紹介 (A1 横)



③集計結果 15位まで (B1 縦)



④集計結果 16位から49位まで (B1 縦)



⑤トピック① 区内で見つかった希少種たち (A1横)



⑥トピック② 区内で見つかった外来種たち (A1横)



⑦トピック③ 区内で見つかった注目種たち (A1横)



⑧参加者からの写真 昆虫類① (チョウ類) (A1横)



⑨参加者からの写真 昆虫類② (その他) (A1横)



⑩参加者からの写真 鳥類 (A1横)



⑪参加者からの写真 植物 (A1 横)



⑫参加者からの写真 は虫類・クモ類など (A1 横)



⑬板橋区内のいきもの見どころ紹介 (B1 縦)



⑭自然観察会のようす (B1 縦)



写真Ⅱ-2-3 報告会(パネル展)の様子

3. ニュースレターの発行および発送

自然・いきものがしの調査結果や自然観察会、参加者の写真などを掲載したニュースレターを発行した。A3版2つ折り両面フルカラーで作成し、2,000部を印刷した。



上段：ニュースレター表面（P.1 および P.4） 下段：ニュースレター表面（P.2 および P.3）

4. 環境省「いきものログ」の活用

1) 参加者からのデータ

参加者から得られたデータを以下のように抽出し、入力データを作成した（巻末の資料編参照）。

- ・全 2,228 件から、種名が確定していないデータを除外した。種名が「〇〇類」などとなっているデータも同様に除外した。
- ・いきものログでは「生物名データベース」に合わせた種名でなければ入力できないため、一般的な種名であっても以下のように種名を変更した。また種名で入力できないものは、学名での登録を行い、それでもエラーとなるものは、登録データから削除した。
- ・3次メッシュの番号が分かるものはそれを入力し、2つのメッシュにまたがる場合は、「東京都板橋区」で入力した。

その結果 2,027 件を報告した。

■植物

- ・カモミール → 和名(カミツレ)や学名でも入力ができなかったので削除
- ・シロツメクサ → 学名で入力
- ・ニホンタンポポ → カントウタンポポで入力

■昆虫類

- ・アカボシゴマダラ → アカボシゴマダラ大陸亜種 で入力
- ・クビキリギス → クビキリギリス で入力
- ・コバネイナゴ → エゾイナゴ で入力
- ・ナナフシモドキ → ナナフシ で入力
- ・フタガリアオイガ → フタガリコヤガ で入力
- ・ヤマトタムシ → タムシ で入力

■鳥類

※ワカケホンセイインコ 調査月、調査日不明のデータが1件あったが、月・日のデータを空白にして報告

■クモ類

- ・アリグモ → 学名で入力
- ・ドヨウオニグモ → 和名や学名でも入力ができなかったので削除

■その他

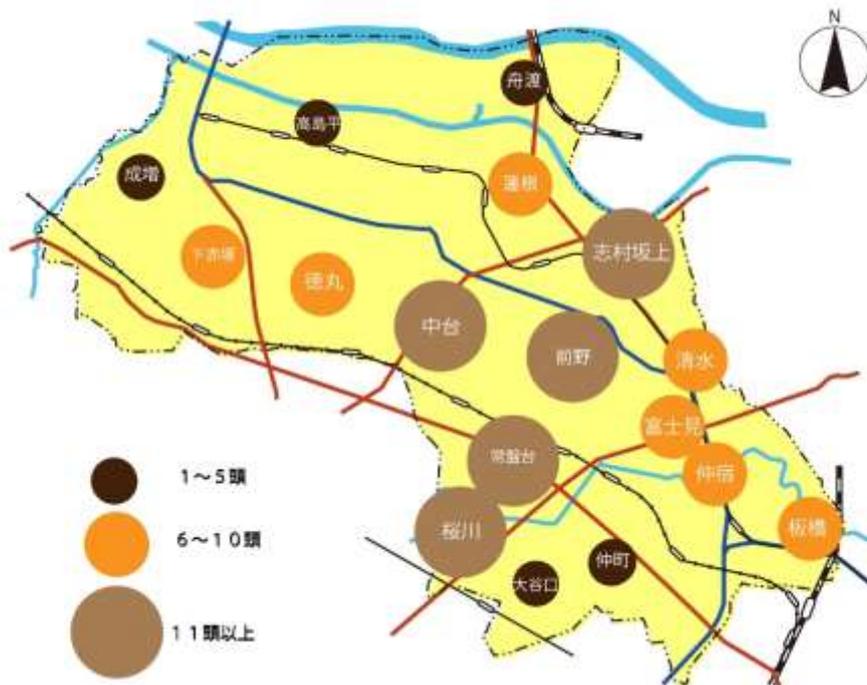
- ・メダカ → 近年の研究で種が細分化されたが、在来のミナミメダカかどうかの判断がつかないので削除

5. ハクビシン・アライグマに関するデータの集約

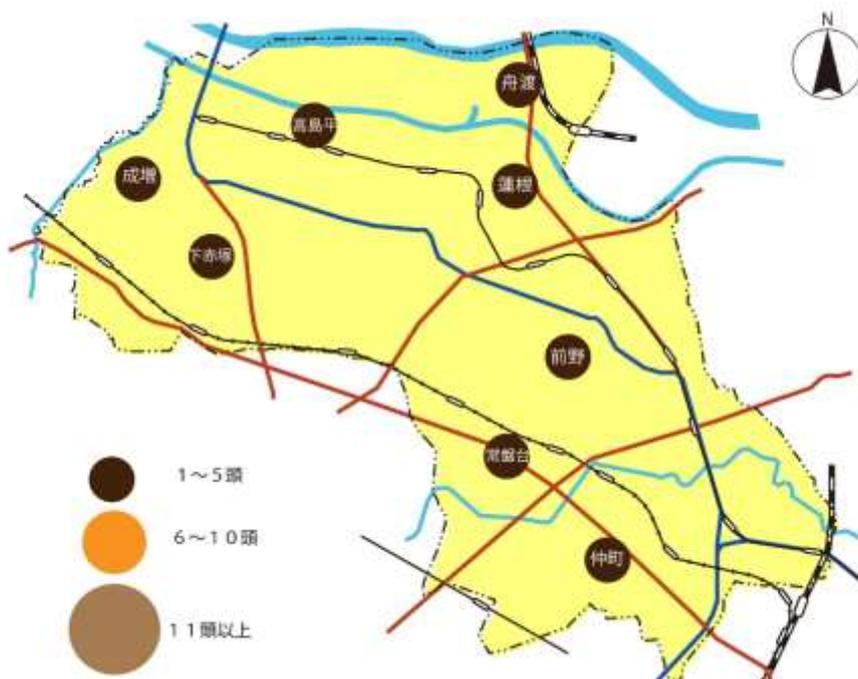
板橋区提供の2019年におけるハクビシン・アライグマデータを地域・地区に分類し、マップとして表示した。集計した結果、地域・地区が不明なものも含めて163件のデータがあった。このうちアライグマは12件、ハクビシンは151件であった。ハクビシンを地域別で比較すると、多いのは志村地域が46件、常盤台が30件等となっていた。

表Ⅱ-5-1 板橋区におけるアライグマ・ハクビシンの確認件数（2019年 地区別）

地域名	地区名	種名	
		ハクビシン	アライグマ
板橋	板橋	9	
	熊野		
	仲宿	9	
	仲町	2	1
	富士見	6	
常盤台	大谷口	3	
	常盤台	16	1
	桜川	11	
志村	清水	6	
	志村坂上	13	
	中台	15	
	前野	12	2
赤塚	下赤塚	9	2
	成増	4	1
	徳丸	7	
高島平	蓮根	6	1
	高島平	5	1
	舟渡	3	1
不明	不明	15	2
種ごとの報告件数		151	12
総計		163	



図Ⅱ-5-1 板橋区におけるハクビシン・マップ (2019年 地区別)



図Ⅱ-5-2 板橋区におけるアライグマ・マップ (2019年 地区別)

ハクビシン・アライグマのデータ 163 件についても、「いきものログ」への登録を行った。参加者からのデータを合わせて、2,190 件を報告したことになる。



図Ⅱ-5-3 いきものログへの登録の結果

区民参加型いきもの情報共有事業業務委託
(平成31年度)
報 告 書

令和2年(2020年)3月発行

委託者 板橋区 資源環境部 環境政策課 自然環境保全係
〒154-8504 東京都板橋区板橋 2-66-1
TEL. 03-3579-2593 FAX. 03-3579-2589

受託者 株式会社 生態計画研究所
〒189-0013 東京都東村山市栄町 2-28-5
小河原ビル 3F
TEL. 042-390-0098 FAX. 042-390-1237
